

笠置町

まちづくり会社創設へ

16年度中に 運営民間、活性化図る



人口
二極化
時代

府内で最も人口が少なく、若者の流出が続く笠置町は、民間の「まちづくり会社」を2016年度中に創設する方針を14日までに明ら

かにした。若い世代や観光客に魅力ある施設を整備し、町の活性化を図る。

同町で1月と3月に開かれた「アイデアキヤンパイン・カサギ」で、町内外の若者により、JR笠置駅舎

や駅前商店街の空き店舗を改修し、ゲストハウス開設や特産品を販売する案がまとめられた。新会社は、町内外の団体や、個人が出資して企画、運営などの事業を行う。福知山市

な。同様の取り組み

がある。

町長選と町議補選後初めて開かれた14日の臨時議会で、会社創設準備に340万円、空き店舗改修工事に600万円などを盛り込んだ15年度一般会計補正予算案への専決処分が承認された。

20日午後7時から、同町笠置の町産業振興会館で第1回準備会を開催し、会社の仕組み

などを説明する。参加は無料。(住吉哲志)